

## 観光の振興

- 外国人向けの観光プロモーション活動を推進するとともに、みちのく潮風トレイル関連の取り組みにも積極的に対応
- 観光に関するデータを広く収集・分析し、施策に生かす事業を新たに実施

- 銀河連邦構成自治体で大阪・関西万博へ共同出展し、大船渡の魅力をもPR

## 移住・定住の促進

- 移住希望者に寄り添う相談・支援体制を強化
- 移住体験住宅や移住体験ツアーの運営のほか、移住者と地域住民とのコミュニティ形成を支援

## 大綱2 安心が確保されたまちづくりの推進

予算額：約160億4,518万円

### 持続可能な地区づくりを支援

- 地区運営組織の設立や運営を支援
- 地域社会・家庭・職場の3つの側面から、男女共同参画の取り組みを実施

- こども家庭センターを拠点に、相談・支援体制と交流機能を充実
- 出産祝金の支給、産後ケアや5歳児健診の実施、高校生までの医療費助成など子育てを応援する取り組みを継続

### 子育て支援の充実

### 健康づくりと地域医療



全年齢での保育料の完全無償化により、子育て世帯の負担を軽減し、生活と仕事の両立も支援

- 医療的ケア児のケアを代行する事業を新たに実施し、看護する家族の負担を軽減

- 高齢者などを対象とした带状疱疹の定期予防接種を実施
- 地域医療懇話会などで、市の地域医療の在り方や方向性を検討



ドクターカーの継続運用や、安心・適正な救急医療につながる「救急安心センター事業(＃7119)」への参画で地域医療を充実

## 大綱3 豊かな心を育む人づくりの推進

予算額：約22億4,320万円

- 小学校屋内運動場の天井落下防止工事などを行い、防災機能を強化
- 学校給食で地元の食材を使うことの大切さを伝えながら「食育」を推進
- 関係機関・団体との意見交換を継続して、スポーツ施設のより良い在り方を検討
- 県指定天然記念物「大船渡の三面椿」の樹勢回復事業や、日本遺産の認定登録事業を実施



市立博物館の発足70周年を記念した企画展示や、日本最古の植物化石の発見に関心を集めている「地質」に関する事業を実施

# 令和7年度 施政方針

洲上市長は、令和7年2月21日の令和7年市議会第1回定例会本会議の冒頭で、施政方針についての演述を行いました。

重点的かつ優先的に取り組む施策を中核とした市政運営により、将来に向けた明るい展望を見いだすことができるよう、各般の事務事業を積極的に推進するとともに、あらゆる方々と対話を重ね、様々な「変化」と「挑戦」を応援するなどしながら、令和7年度が新たなまちづくりへのステップとなるよう全力を尽くすことを表明しました。

令和7年度の主な取り組みを大船渡市総合計画の大綱別にお知らせします。

▶問い合わせ先=企画調整課政策調整係 (☎内線214)

## 大綱1 豊かな市民生活を実現する産業の振興

予算額：約24億1,873万円

### 国際リニアコライダー(ILC)実現に向けた取り組み

- 「オール岩手」の態勢で、要望や受け入れ環境整備の活動を精力的に実施

### 農林業の振興

- 農業用ドローンなどの購入費を補助し、スマート農業機器の導入を支援
- 有害捕獲の報償費の増額や、電気柵の設置助成制度の拡充などで、野生鳥獣による農作物被害対策を強化
- 森林環境譲与税などの有効活用で適切な森林管理を推進するほか、病害虫被害木の撤去に対する支援などを実施

### 地場企業の振興

- 新規の事業活動や経営力向上を図るため、ビジネス拡大支援事業を新たに実施
- 市内事業所に就職した新規学卒者や、U・Iターン者、奨学金を返還している人などへの支援を継続

### 水産業の振興

- 海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用する「海業」を推進
- アワビやナマコの種苗放流、サケやヒラメの稚魚放流、磯焼けした藻場の再生など、漁業資源の確保と漁場保全の取り組みを支援
- 水産加工事業者の加工原魚の魚種転換や、デジタルトランスフォーメーションの取り組みを支援



令和8年3月の「全国椿サミット大船渡大会」の開催に向け、機運を高める取り組みを実施

### 商業の活性化

- 事業継続や経営の安定化・強化のための支援を継続
- 商店街などで空き家や空き店舗を活用して起業する事業者に対し、改装費用などを補助



ウニなどの新たな養殖種の導入に向けた実証試験と、それら生産物のPRを支援